



# いわて盛岡シティマラソン2021

## Iwate Morioka City Marathon

### ～新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン及び大会中止規定～

#### 【重要】大会参加前に必ずご確認ください

#### 1 感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、参加者や大会に携わる関係者、市民の安全を確保するために、(公財)日本陸上競技連盟のロードレース競技会ガイダンスの基準等をもとに作成したものです(今後、新型コロナウイルス感染状況により変更する可能性があります)。下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にエントリーするよう、また安全・安心な大会運営にご協力いただきますよう、お願いいたします。

#### 感染症対策のための制約事項

お申し込みをいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

- 1 本大会の感染症対策や中止規定並びに、個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
- 2 以下のいずれかに該当する場合は、参加を辞退します。
  - (1) 大会当日に発熱した場合や、大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
  - (2) 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。
  - (3) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - (4) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 3 イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
- 4 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

#### 大会前

- ・本大会にご参加される方は、大会当日に体調管理チェックシートを必ず提出していただきます。事前に案内するチェックシートに基づき、大会2週間前の体調確認・検温結果を記録してください。
- ・大会当日、チェックシートを提出していただけない場合や虚偽の記入をされた場合は、記入内容により感染リスクが高いと判断された場合は、参加をお断りする場合があります。なお、これらの場合の参加料返金は行いません。
- ・65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。

#### 大会当日

##### 1 入場時

- ・必ず指定された入場口からスタート会場内にご入場ください。
- ・スタート会場内に入る際は、主催者の指示に従い、ナンバーカードの確認及びサーモグラフィカメラによる体温測定を受けてください。また、体調管理チェックシートを必ずご提出ください。なお、会場内の混雑を避けるため、チェックシートは事前に記入を済ませてください。
- ・当日の体温測定及び体調管理チェックシート提出が済んだ方には、セキュリティリストバンドをお渡しします。セキュリティリストバンドを着用していない方は、大会会場に入場できませんので、必ず着用をお願いします。
- ・発熱が確認された場合は、新型コロナウイルス感染症の感染有無に関わらず、会場への入場や大会への参加をお断りする場合があります。この場合の参加料返金は行いません。

## 2 会場内の行動について

- ・会場内では、マスク等の着用等、感染防止対策にご協力ください。大会が求める感染防止対策に従っていただけない場合は、参加をお断りする場合があります。この場合の参加料返金はありません。
- ・手荷物預かり所などでは滞留せず、速やかに行動するよう、ご協力ください。
- ・手荷物預かり所周辺での密を避けるように、隣の方と十分な距離をとってご利用いただくようお願いします。また、手荷物預かり所周辺の混雑時には、スタッフによる参加者の誘導を行います。誘導による出走遅れなどについて、主催者は一切責任を負いません。可能な限り、予め走れる服装でご来場いただき、混雑解消にご協力ください。
- ・会場内にゴミ箱は設置しません。ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自で持ち帰り、処分してください。
- ・設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるよう、ご協力ください。
- ・他の参加者の方とは十分な距離を取って、咳などをする際は衣服で口を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。

## 3 競技中

- ・スタート前（スタートブロックへの移動・待機）やフィニッシュ後は、特に密の可能性が高いため、マスク等で口や鼻を覆うように着用してください。競技中は各自の判断により、マスク等を着用してください。
- ・今大会は、密を避けるためフルマラソンにウェーブスタートを導入します。
- ・可能な限り、他の参加者とは最低1mの間隔を取ってください。
- ・唾や痰を極力吐かないでください。
- ・フルマラソンはコース上に給水所を設置しますが、感染防止のためハイドレーションパック等の装備を推奨いたします。
- ・今大会は、スポンジの提供は行いません。

## 4 競技終了後

- ・競技終了後は速やかにマスク等を着用するなど、感染防止対策にご協力ください。
- ・滞留を防ぐため、当日の記録速報は会場に掲出いたしません。後日、大会ホームページに掲載いたします。
- ・今大会でも、完走証はWEBのみの発行とし、紙面での発行はいたしません。
- ・表彰式は行いません。表彰対象者には、賞状及び記念品（フルマラソン総合限り）を後日送付いたします。
- ・更衣室などでは密を避けるように、隣の方と十分な距離をとってご利用いただくようお願いします。
- ・会場内には滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
- ・ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は道中に放置せず、各自で持ち帰り自宅で処分するよう、ご協力ください。

## **大会終了後**

- ・大会終了後2週間の体調管理・検温結果を記録してください。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等についてご報告ください。

## その他

### 1 観戦・応援について

- ・大会会場には、参加者以外のご家族やご友人などは入場できません。また、コース沿道上では、応援の自粛にご協力ください。

### 2 大会スタッフについて

- ・本大会の運営スタッフ及び関係者は、原則、マスクを着用します。また、特に参加者に近接する運営スタッフ・関係者は、フェイスガードやビニール手袋等も着用します。

### 3 体調不良（感染の疑い）がある参加者・スタッフがいた場合

- ・体調不良（感染の疑い）を感じた場合は、速やかに会場内又はコース上の救護スタッフにお申し出ください。
- ・本大会の開催にあたり、参加者又は大会関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、他の参加者又は大会関係者に、必要に応じて連絡することがあります。

### 4 推奨アプリ等について

- ・本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用及び新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を推奨しています。COCOAはご自身のスマートフォンにインストールをしてご利用ください。また、感染の恐れがある場合にLINEを活用してお知らせを行うサービス「もしサポ岩手」を、会場内に掲示いたしますので、併せてご利用ください。

### 5 保険について

- ・本大会で加入している保険は、感染症は対象外となりますので、ご了承ください。

## 2 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

次の1～4のいずれかに該当する場合には、フルマラソン及びチャレンジランは開催中止とし、オンラインマラソンを代替開催します。

お預かりした参加料については、開催中止を決定した時点までに生じた費用及びオンラインマラソン開催費用等を勘案して、参加料の一部をクオカード等で返金いたします。なお、開催中止に伴う次年度大会の優先出走権付与はいたしません。

- 1 大会当日、移動制限や外出自粛等を伴う緊急事態宣言等が発令され、イベント開催の中止要請がなされている場合。
- 2 大会当日、開催地の自治体（岩手県・盛岡市）からイベント中止が要請されている場合。
- 3 国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、参加者の安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。
- 4 エントリー期間までに、フルマラソン募集定員に達しなかった場合。

※居住地に緊急事態宣言等が発令され、往來の自粛要請がなされた場合は、当該参加者はオンラインマラソンへの移行及び参加料の一部を返金する場合があります。

### 3 主な新型コロナウイルス感染症対策

本大会では、以下の感染症対策を実施します。

- 大会規模の縮小
  - ・各種目の参加者数は、ソーシャルディスタンスを考慮し約6割に削減する。
  - ・式典や関連イベント、応援イベント等を中止又は縮小する。
  - ・フルマラソン及びチャレンジランの参加者を国内在住者に限定する。
  - ・お住いの地域以外との往來を自粛されている方のため、オンラインマラソンを開催する。
- 専門医や管理体制の構築
  - ・事務局内に新型コロナウイルス感染症対策室を設置する。
  - ・専門医や保健所の指導・助言に基づく感染予防マニュアルを作成する。
  - ・医師も含めた医療従事スタッフを現場に配置する。
- ソーシャルディスタンスの確保
  - ・スタート地点の密集と、スタート時やコース走行中の混雑緩和を図るため、フルマラソンに2段階のウェーブスタートを実施する。
  - ・大会会場はゾーニングにより参加者・関係者以外を明確に区分けする。
  - ・大会会場を効率的にレイアウトし、密防止を徹底する。
  - ・いわて盛岡シティマラソン2019と同様に、記録証はインターネットによるWEB発行とする。
- 全関係者の体調管理
  - ・2週間前から全ての参加者、各スタッフ及び関係者は、「体調チェックシート」による体調や体温の管理（大会当日朝、回収・確認）を行う。
  - ・大会会場入口で参加者、各スタッフ及び関係者の検温を実施する。
- 手指消毒、服装等
  - ・全ての大会関係者及び運営スタッフにマスク着用を義務付けるほか、参加者に近接する大会関係者及び運営スタッフは、フェイスガードやビニール手袋等も着用する。
  - ・参加者には、参加記念品として大会オリジナルマスクを配布し、競技中以外は大会オリジナルマスク又は参加者用意のマスクの着用を推奨する。
  - ・アルコール消毒液を各所に配置するほか、更衣室等の換気を実施する。
- 沿道観戦の自粛要請
  - ・大会WEBサイト・ポスター・交通規制チラシ・看板等に自粛要請依頼を記載する。
  - ・テレビ等のメディアを活用した協力の周知を行う。
  - ・八幡通りや各折返し地点等、沿道各所への警備・案内スタッフを増員する。
  - ・当日、応援旗の配布を見合わせる。
- その他
  - ・申込方法をインターネットに限定する。
  - ・参加者との距離を確保した取材エリアを設置する。